

参考

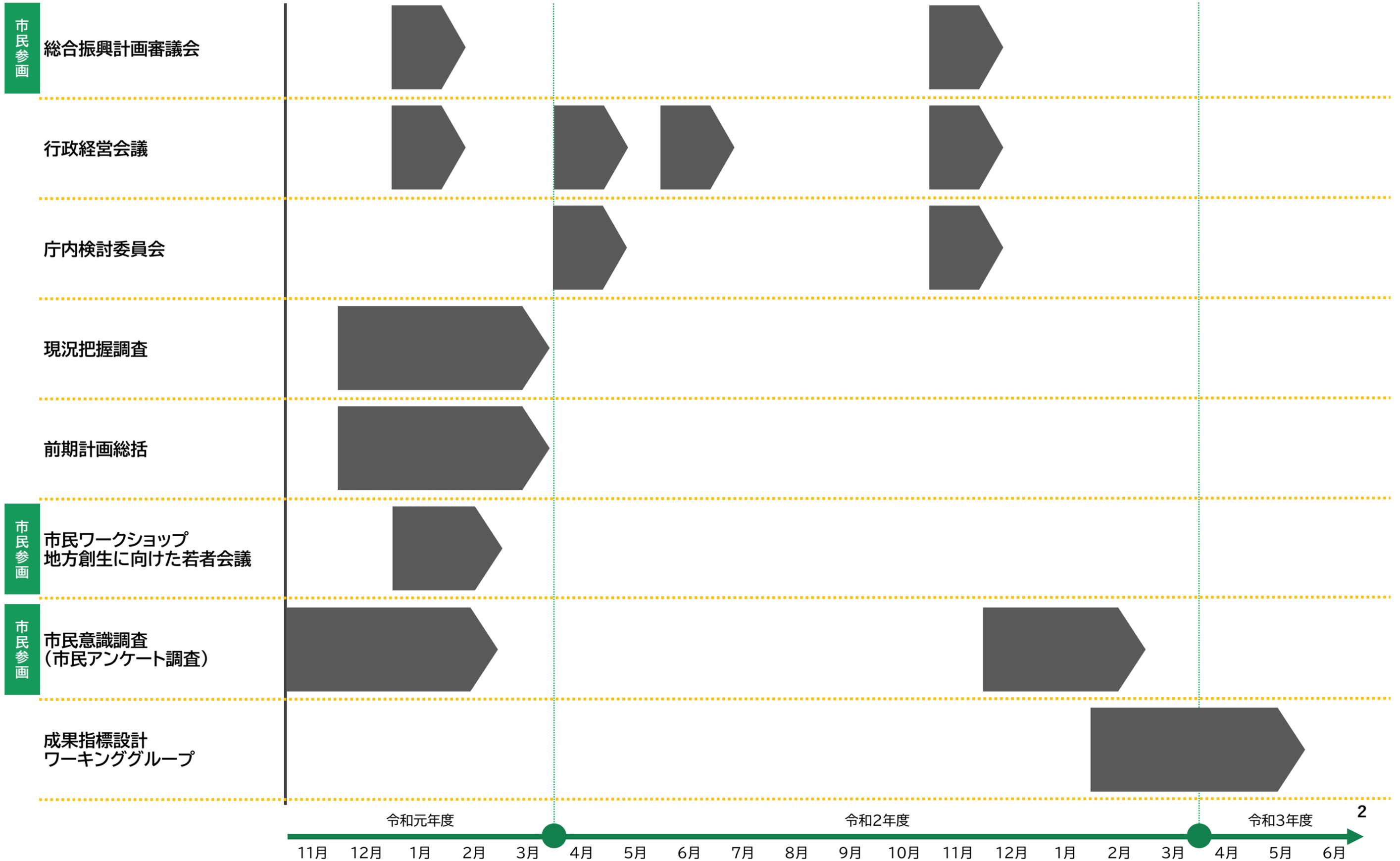
令和3年度第1回北本市総合振興計画審議会(R3.5.14)

第五次北本市総合振興計画後期基本計画【骨子案】参考資料

# 第五次総合振興計画の体系



# 第五次総合振興計画 策定過程



# 第五次総合振興計画 策定過程

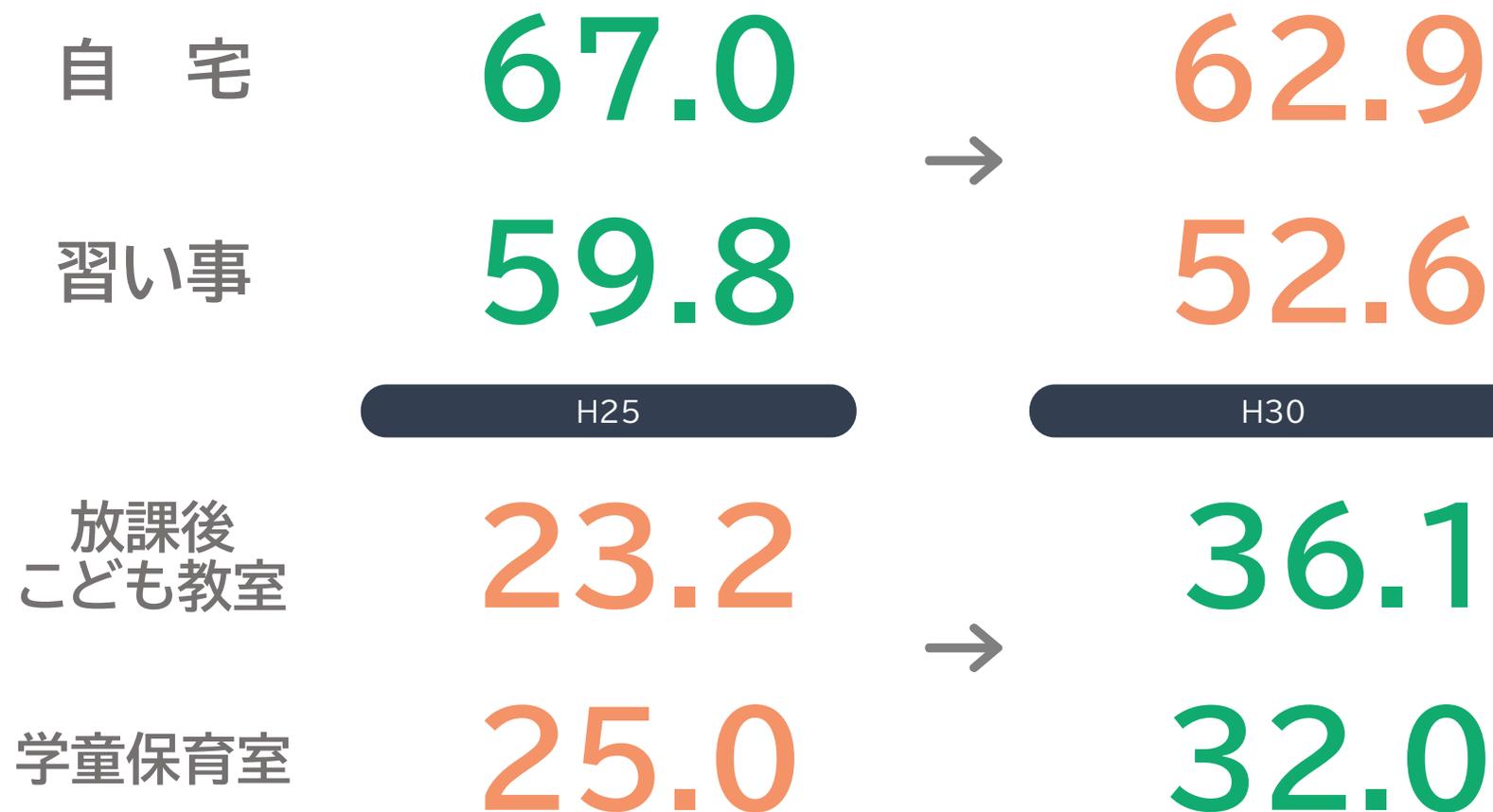
目的は...

取組実績は...

総合振興計画審議会	計画案を審議すること	令和2年1月 令和2年11月	○総合計画、総合戦略の概要説明 ○後期計画の策定体制、策定スケジュール ○総合計画計画期間の変更、令和2年度まちづくり市民アンケート調査内容の確定
行政経営会議	特別職、部長級・課長級(行政経営部門)職員において、計画案を審議し、市として意思決定すること	令和2年4月 令和2年6月 令和2年11月	○策定スケジュールの確定、成果指標設計ワーキンググループの設置 ○総合計画計画期間の変更 ○令和2年度まちづくり市民アンケート調査内容の確定
庁内検討委員会	庁内の副部長級職員において、計画案の検討を行うこと	令和2年4月 令和2年11月	○策定スケジュールの検討、成果指標設計ワーキンググループの設置検討 ○総合計画計画期間の変更、令和2年度まちづくり市民アンケート調査内容の確定
現況把握調査	埼玉県内の近隣市及び同規模市と10分野において比較し、市の強み・弱みを明らかにすること	10分野(人口動態・都市形成・経済基盤・にぎわい・生活基盤・安全・教育等)において、公表されている統計データ等をもとに比較を実施。	
前期計画総括	前期計画に掲げる基本事業・成果指標について、後期計画策定時点の妥当性を検証すること	○前期5年間の施策の総括 ○施策を構成する基本事業の妥当性や成果指標の有効性の検証 ○今後求められる取組や、環境の変化の確認	
市民ワークショップ 「地方創生に向けた若者会議」	10歳代から40歳代の市民から、今後のまちづくりにおける意見や提案を求めること	令和2年1月 令和2年2月	SDGsの達成を通じて、「将来にわたって活力を維持するまち」や「誇りを持って住み続けたいまち」実現へ向けた提案
市民意識調査 (市民アンケート調査)	市の現状に対する市民や事業者の満足度や、まちづくりに対する考え方を把握すること	令和元年11月 令和2年12月	○住みやすさ、施策の満足度、市民活動への参加状況等をアンケートにて確認 ○住みやすさ、施策の満足度、市民活動への参加状況に加え、新型コロナウイルスによる影響度合を確認
成果指標設計 ワーキンググループ	後期計画の成果指標の設計、基本事業の構成を検討すること	庁内各部署職員16名により、令和3年2月から、成果指標の設計及び基本事業の構成の検討開始。基本事業の内容を掘り下げ、実現したい状態を描くことにより、それを測る成果・指標とは何かという視点で現在設計中	

# 就学前児童調査①

小学校低学年時に希望する居場所



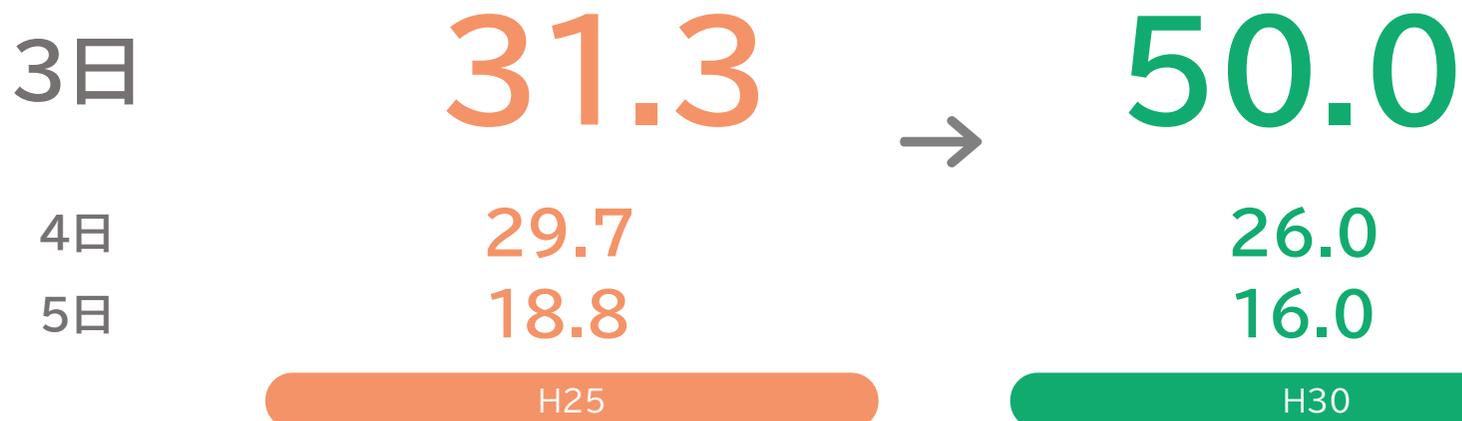
出典:子ども・子育てに関する実態と意向(アンケート調査)

## 結果について

- 平成25年では、放課後には、自宅で過ごすことや習い事を行うことを希望する保護者が多かったが、平成30年では、それぞれ減少し、放課後こども教室で多様な経験をすることや、学童保育室で過ごすことを希望する保護者が増加した。
- 放課後における居場所のニーズが拡大している。

## 就学前児童調査②

これから就労を希望する母親における1週あたりの就労希望日数



これから就労を希望する母親における1日あたりの就労希望時間



出典:子ども・子育てに関する実態と意向(アンケート調査)

### 結果について

●就学と同時に子育てが一段落し、就労を希望する保護者の希望日数は、週3日、1日あたり4時間程度働きたいとの結果。

# 子育てしやすいまちとなるために必要なこと

項目	就学前児童調査	小学生調査
1 小児救急医療体制の充実	61.4%	55.0%
2 保育所や認定こども園、幼稚園等の費用や教育費の負担軽減	56.4%	33.3%
3 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	52.3%	61.4%
4 保育所・学童保育室などの整備	40.3%	28.0%
5 交通事故や不審者などから子どもを守る安全・安心の取組の推進	35.4%	48.4%

出典:子ども・子育てに関する実態と意向(アンケート調査)

## 「困ったときに家族以外で誰に相談するか」について

年齢区分	若い世代			高齢世代				
	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上
友人・知人	79.6	72.3	70.7	73.0	73.7	62.0	65.1	59.5
近所の人	10.9	11.2	9.0	17.5	20.4	25.0	25.5	31.4
かかりつけ医	11.7	14.6	18.0	18.2	21.6	29.0	40.9	32.7
職場の人	46.0	39.3	32.8	22.6	14.4	6.0	2.0	0.7
行政職員	2.2	6.8	5.5	3.6	10.2	11.5	15.4	7.8

出典：令和2年度北本市まちづくり市民アンケート

### 結果について

●若い世代における生活は、職場や友人・知人との時間が多くを占めているため、状況を共有し合える人間関係をもとに、生活が営まれている。

●高齢世代における生活は、家庭や地域での時間が多くを占めているため、自ずと職場の人との関係は薄れ、友人・知人や近所の人との関係が強くなることが見て取れる。また、健康的な問題を抱え始めることも多く、かかりつけ医や行政職員への相談も多くなっている。

# 自治会の必要性和参加率

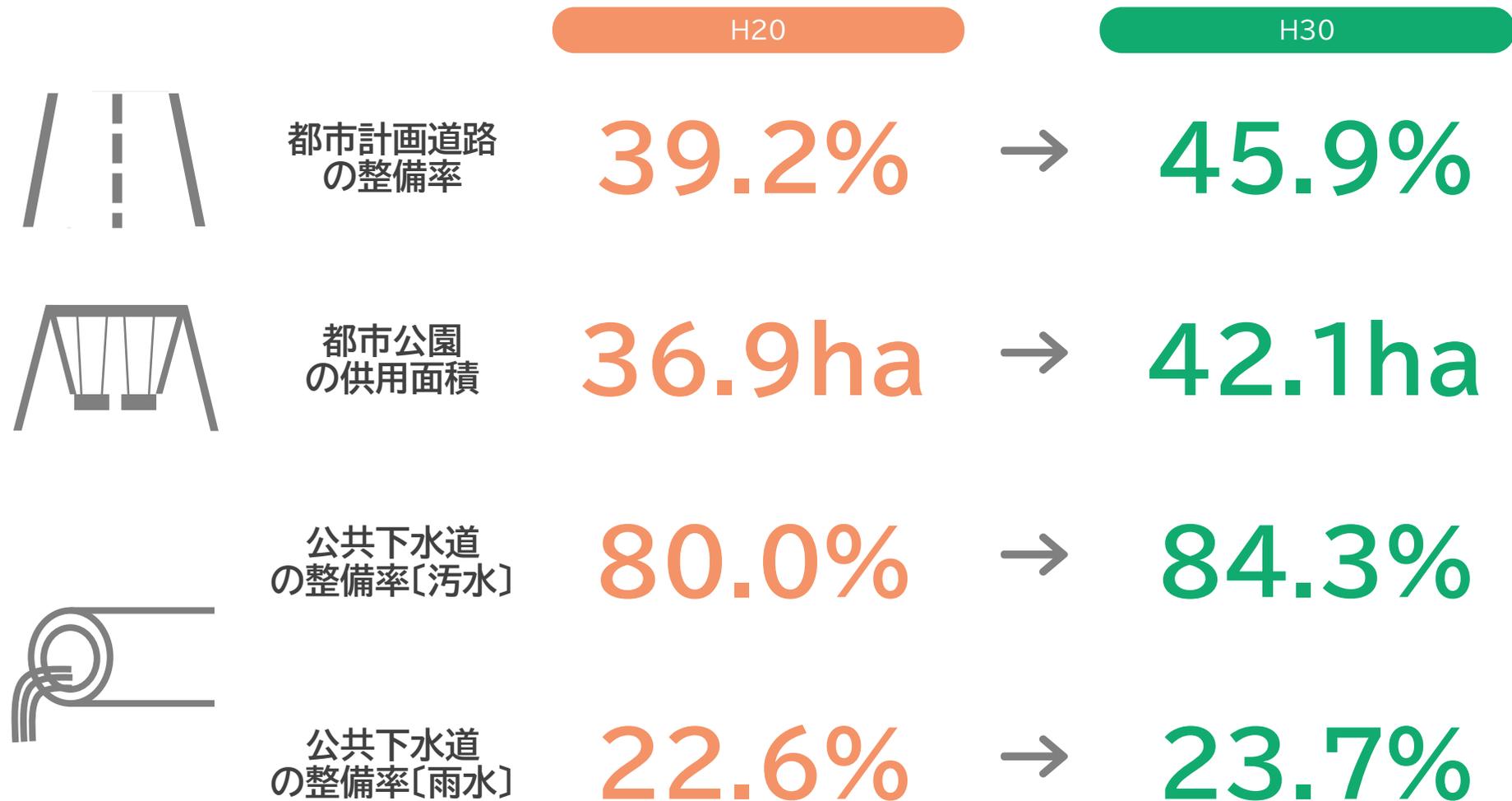
年齢	必要だと思う市民の割合	参加した市民の割合
80歳以上	88.8%	50.6%
75～79歳	82.0%	43.6%
70～74歳	82.1%	41.9%
65～69歳	76.0%	40.7%
60～64歳	80.9%	35.5%
50～59歳	70.2%	32.6%
40～49歳	63.3%	26.0%
30～39歳	57.9%	17.3%
20～29歳	66.3%	8.4%

出典：令和2年度北本市まちづくり市民アンケート

## 結果について

- 自治会の必要を感じる割合は、働く若い世代では、そこまで高くないが、高齢になるにつれて高くなる。
- 自治会活動に参加する市民の割合は、働く若い世代では、高くないが、高齢になるにつれて高くなる。
- 健康に働ける若い世代では自治会の必要性を感じにくいですが、**高齢者となり行動範囲も限定されてくると、近所との付き合いをはじめとした自治会の必要を感じ始めるのではないか。**
- 自治会や近所付き合いの機能を高める、または維持していくとともに、生活していく上で必要なゴミの集積やまちの美化等について、住民同士の協力関係を高めていく必要がある。

# 都市整備の状況



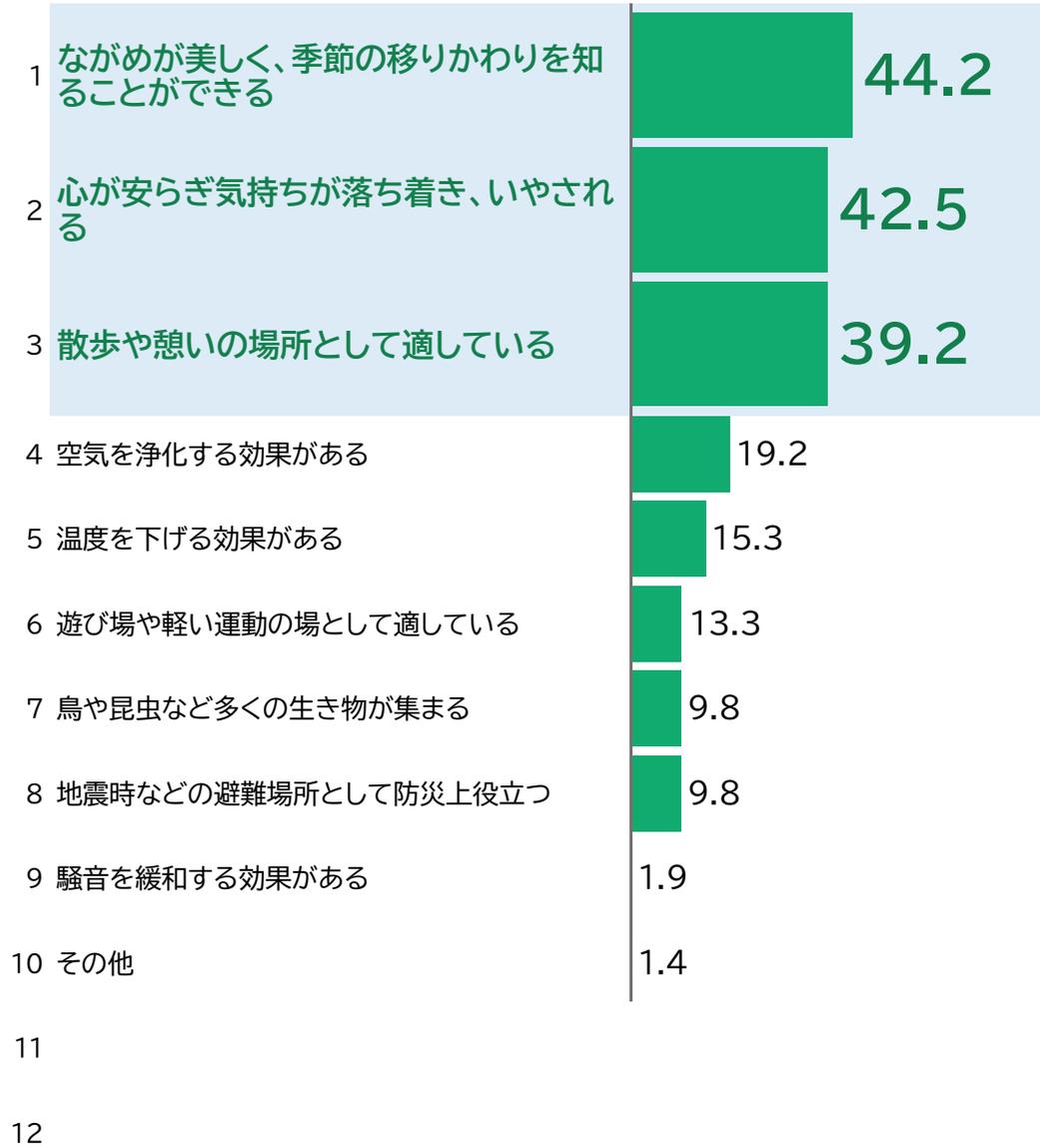
出典：北本市都市計画マスタープラン

## 取組

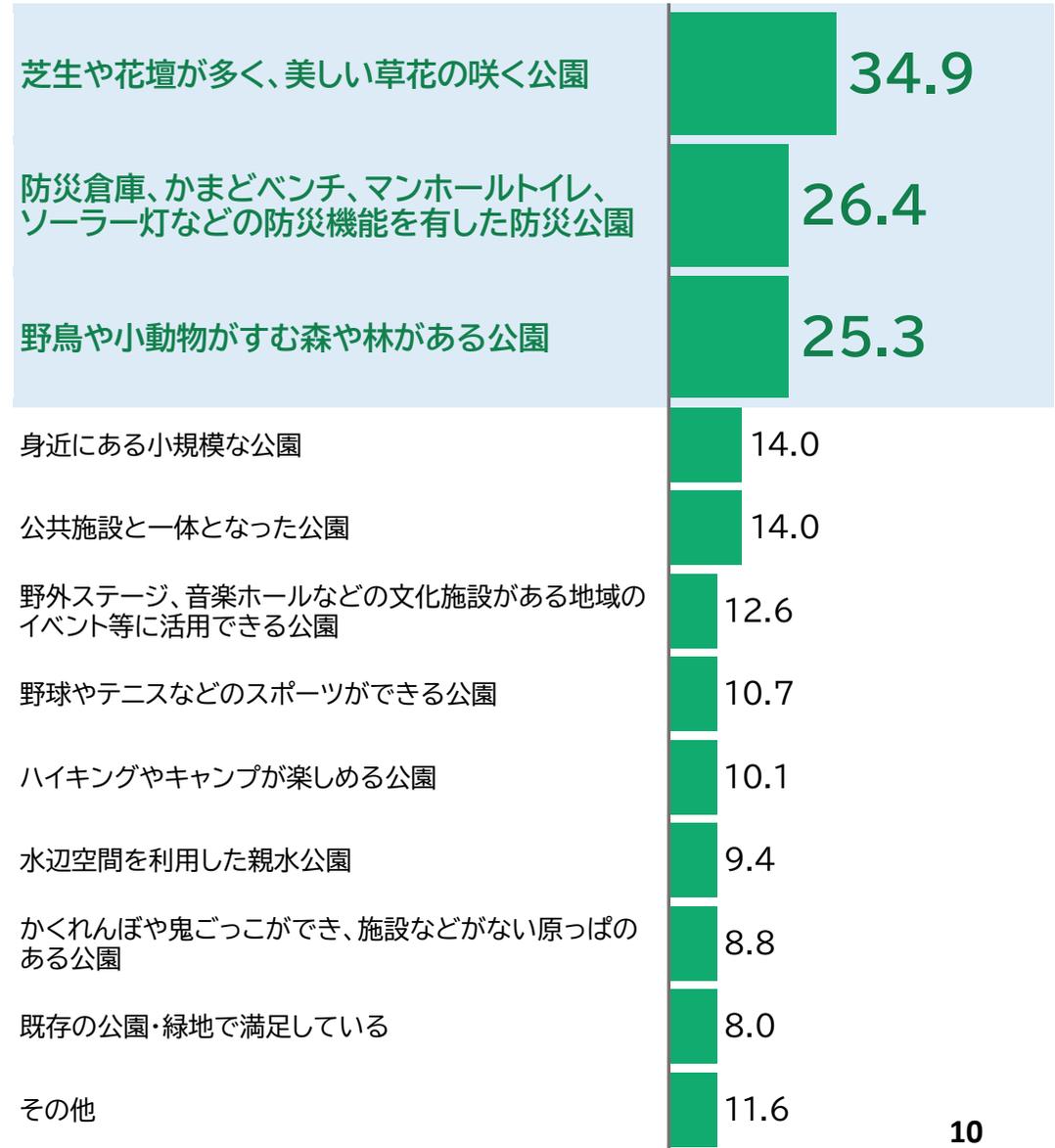
体系的な道路ネットワークや公共下水道の形成、緑地等を中心とした都市公園を着実に整備してきた。

# 市民にとっての”みどり”

みどりに求める役割(2つまで回答) 単位-%



将来あったら良いと考える公園・緑地(2つまで回答) 単位-%



# 災害に強いまち北本

## 概要

SUUMOが、首都圏(東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県)184市区の自治体を対象として行った、災害に対するハード対策・ソフト対策・地盤強度等を数値化したランキングにおいて、北本市が第3位となり、災害への強度が実証された。

### 自然災害に強い街は？

# 首都圏184市区 防災力

完成済みマンション超リアル見学術  
満足できる環境選び術

埼玉県版

SUUMO AWARD 2020

接客満足度部門 / 大和ハウス工業

完成済みマンション特集

販売予定のマンション特集

無料でSUUMO新築マンション

2020.10.27 隔週火曜発行

RECRUIT

### 首都圏184市区 GNSで読み解く

# 災害に強い街

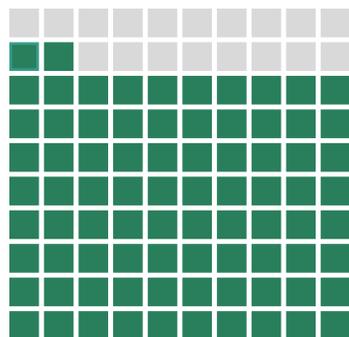
住まい選びにあたり、質・利便性などと併せて大切なのが安全性、すなわち防災力だ。自然災害の起こりにくさや、各自治体の防災対策の充実度を測ることが、万が一への備えにもなる。そこで今回は自然災害に対するリスク指標「GNS」で上位に評価された「災害に強い街」をエリア別に掲載。各自治体の防災・減災対策や、過去の地震マンションの防災事項も併せて紹介しよう。

## 災害に強い街 総合ランキングTOP100

順位	自治体名	GNS	順位	自治体名	GNS	順位	自治体名	GNS
1位	所沢市	4.27%	31位	東大和市	3.49%	61位	東久留米市	3.49%
2位	和光市	4.52%	32位	東村山市	3.52%	62位	東武野田線	3.50%
3位	北本市	4.94%	33位	東武東上線	3.51%	63位	東武東上線	3.51%
4位	鎌ヶ谷市	5.00%	34位	東武東上線	3.51%	64位	東武東上線	3.51%
5位	羽村市	5.01%	35位	東武東上線	3.51%	65位	東武東上線	3.51%
6位	青梅市	5.01%	36位	東武東上線	3.51%	66位	東武東上線	3.51%
7位	国分寺市	5.21%	37位	東武東上線	3.51%	67位	東武東上線	3.51%
8位	川崎市麻生区	5.33%	38位	東武東上線	3.51%	68位	東武東上線	3.51%
9位	渋谷区	5.47%	39位	東武東上線	3.51%	69位	東武東上線	3.51%
10位	鶴ヶ島市	5.47%	40位	東武東上線	3.51%	70位	東武東上線	3.51%

# コロナ禍における心身の状況、不安について〔感じる人の割合〕

81.5%

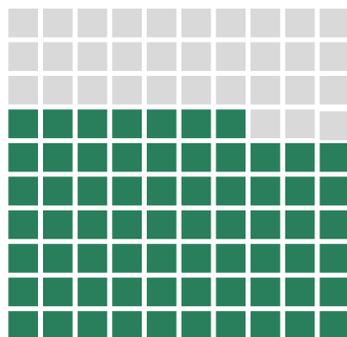


感染症が続くことの気疲れ



相談体制の充実

66.9%

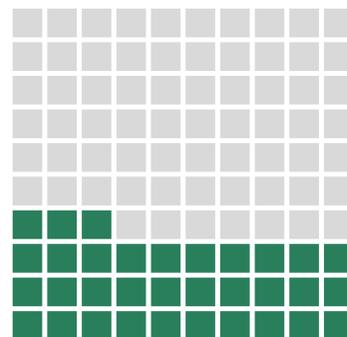


外出等が気軽にできない不満



相談体制の充実

42.5%

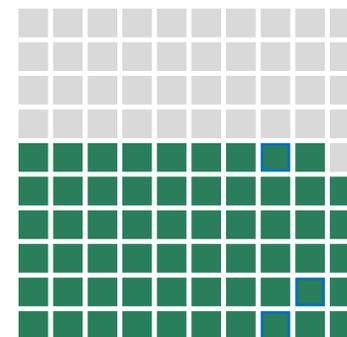


身体を動かす機会の減少



運動機会の充実

59.0%



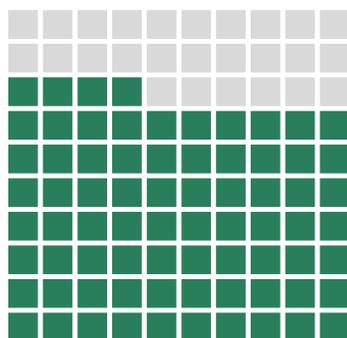
病院に気軽に行けないこと



診療体制の充実

対策

73.7%

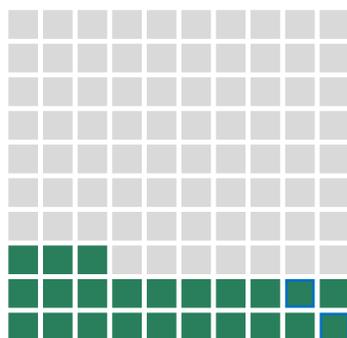


自分が感染する不安



防疫措置の強化

23.3%

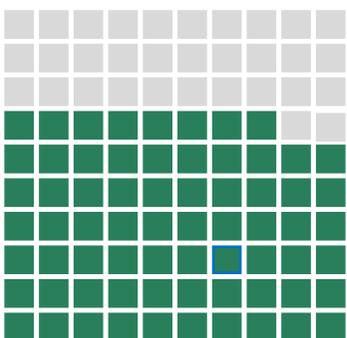


心身の不調



相談体制の充実

67.9%

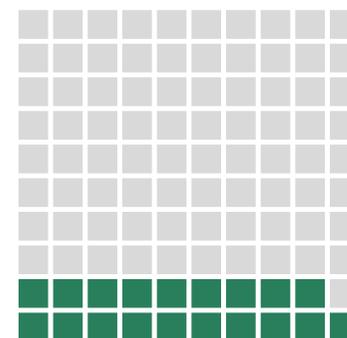


不況



経済対策の実施

19.3%



店頭での品薄等への不満

対策